



なないろの会

質疑

歳出

（町の支出）

総務費

民生費

荒砥高校支援の実績は

笹原委員

福祉資
格取得支

援の実績は。

企画政策課長

資格取得者は荒砥高
校生が2人、専修学校
生が1人、一般の方が
4人。

参考・荒砥高校生は町内の介
護福祉施設に1人、町外の介
護福祉施設に1人が就職。

福祉型小さな拠点づく
り事業の実績と課題は

奥山委員

1団体
は活動を

始めたが、利用状況は
利用者の足が課題のよ
うだが、対応は。

健康福祉課長

鮎貝地区で活動して
おり、28年度は週2回
開催で、延べ約370
人の利用があった。利
用者の足の確保につい
ては、福祉的な視点で
の支援などもあるよう
であり、こちらの研修
等に参加いただくこと
も考えられる。

障がい児への対応は

奥山委員

障がい
児の判断

は難しい部分がある。
今後の障がい児の状況
をどのように把握して
いるか。

健康福祉課長

障がいの判断は、手
帳の保有という捉え方
になるかと思うが、保
有していてもサ
ービスは利用できる。小
さいうちから診断がつ
くようになってきてお
り、適切な支援ができ
るよう考えていく。

副町長

多動性の
問題など関
心も高い状況である。
障がいのある方々がラ
イフステージをしっか
り進んでいけるよう、
適切に対応していく。

免許返納者は

笹原委員

高齢者
の運転免

許自主返納支援事業の
実績は。

健康福祉課長

この事業は認知症高
齢者に対する支援で、
29年度は10人で横ばい。
一方で自主返納者は
29年度64人で、年々増
えている。

